

市長定例会見

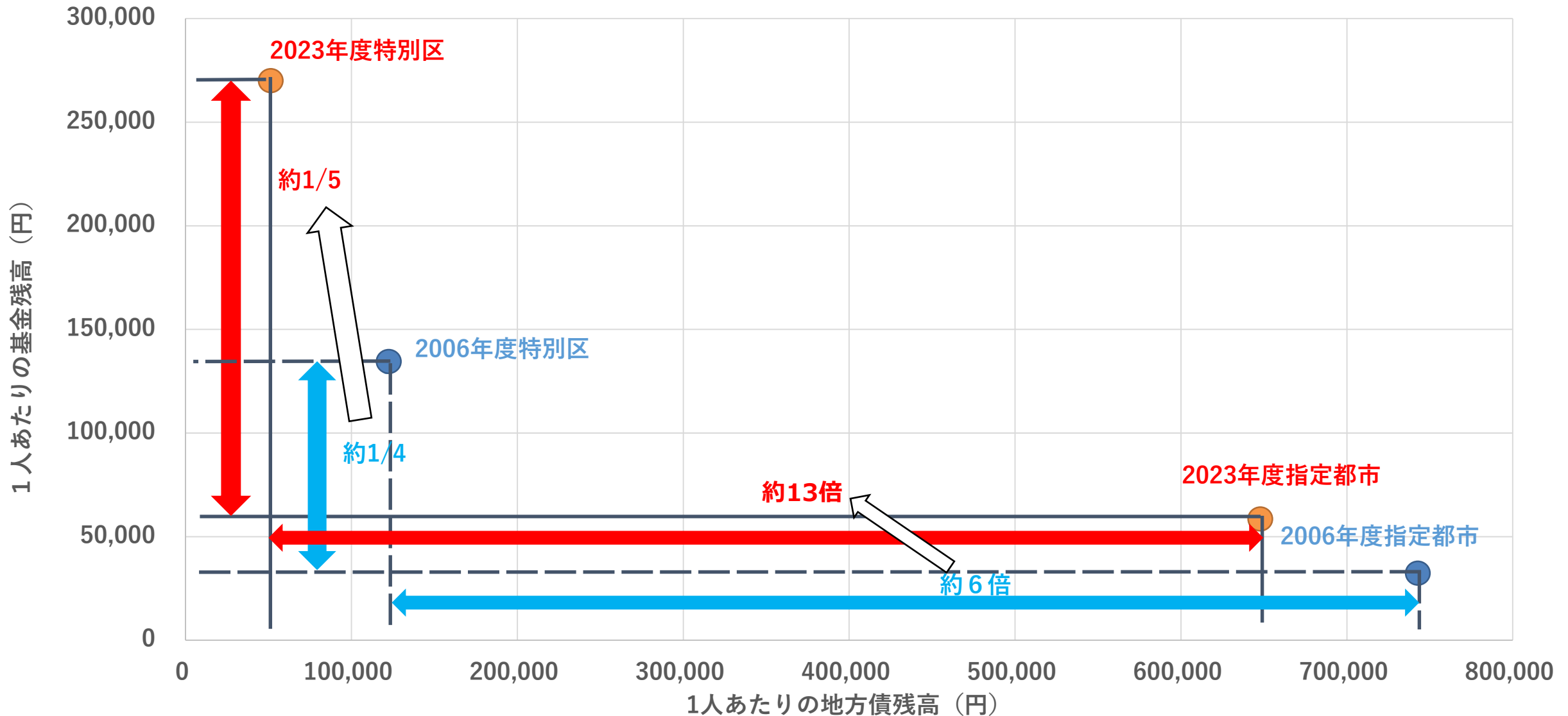
2025年11月13日

1. “自転車利活用推進本部”の設置

2. クマ被害防止に向けて日頃から備えを ～ クマを見かけたら鳥獣相談ダイヤルへ～

指定都市と特別区の基金・地方債残高

BE KOBE



広がる指定都市と特別区の財政格差

BE KOBE

1人あたりの基金残高

指定都市
÷ 特別区

(2006年度)
約 1/4



(2023年度)
約 **1/5**

特別区の増え幅が
指定都市よりも大きい

※ 特別区に対する指定都市の1人あたり基金残高の比率が、約1/4倍から約1/5倍に拡大

1人あたりの地方債残高

指定都市
÷ 特別区

(2006年度)
約 6 倍



(2023年度)
約 **13 倍**

特別区の減り幅が
指定都市よりも大きい

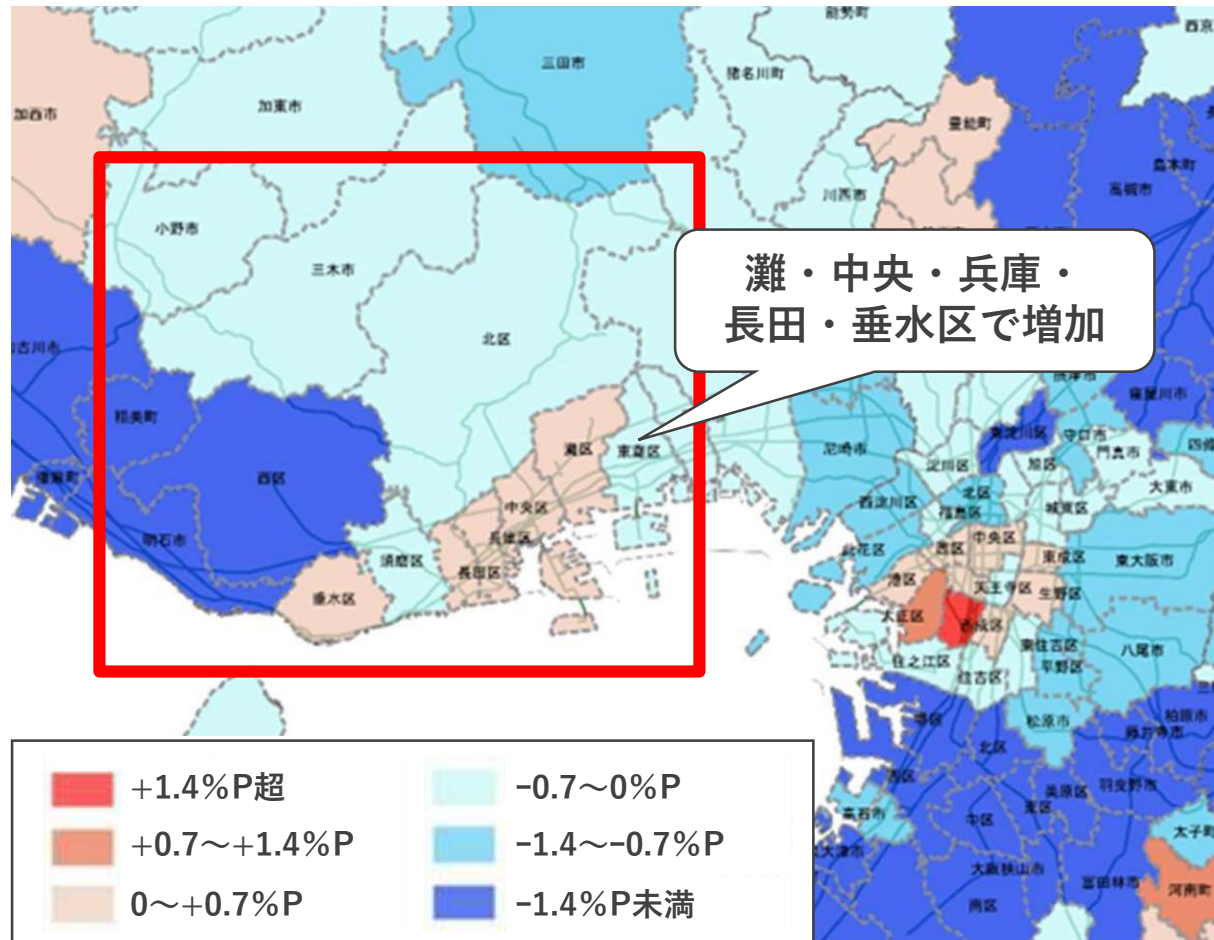
※ 特別区に対する指定都市の1人あたり地方債残高の比率が、約6倍から約13倍に拡大

ストップ・ザ・東京一極集中

“自転車利活用推進本部”の設置

自転車を取り巻く環境

[自転車分担率※の推移 (2000年 → 2020年)]

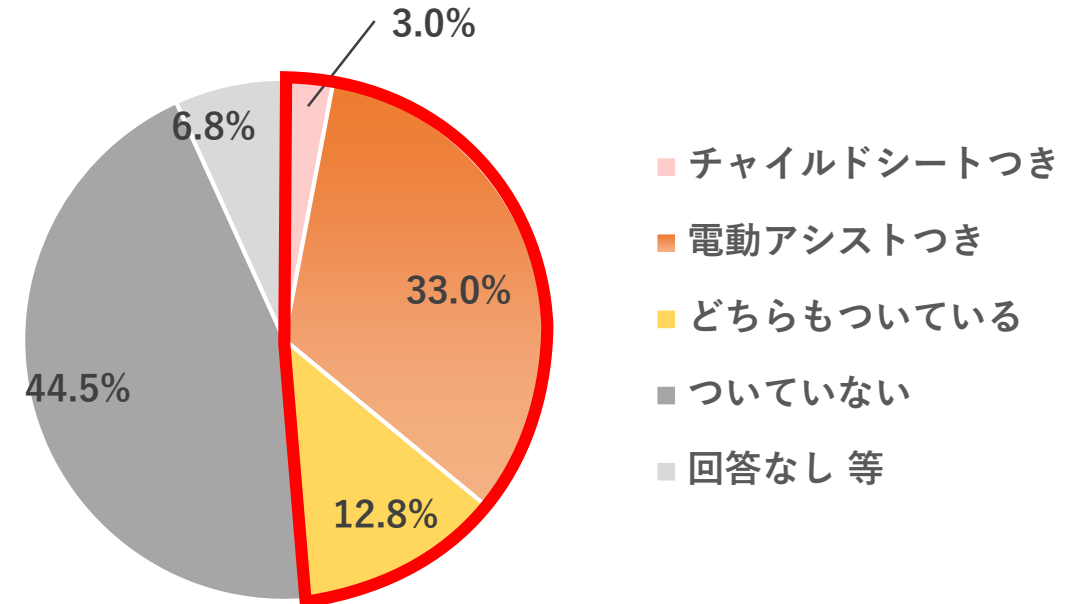


※自転車分担率：自宅等から駅やバス停までの移動における自転車利用の割合

出典：国土交通省作成(国勢調査(H12・R2)・常住地による利用交通手段(16区分)より)

[市立自転車駐車場に関する利用アンケート]

問 | チャイルドシートもしくは電動アシストがついている
自転車を利用されていますか (回答者数 | 6,442人)

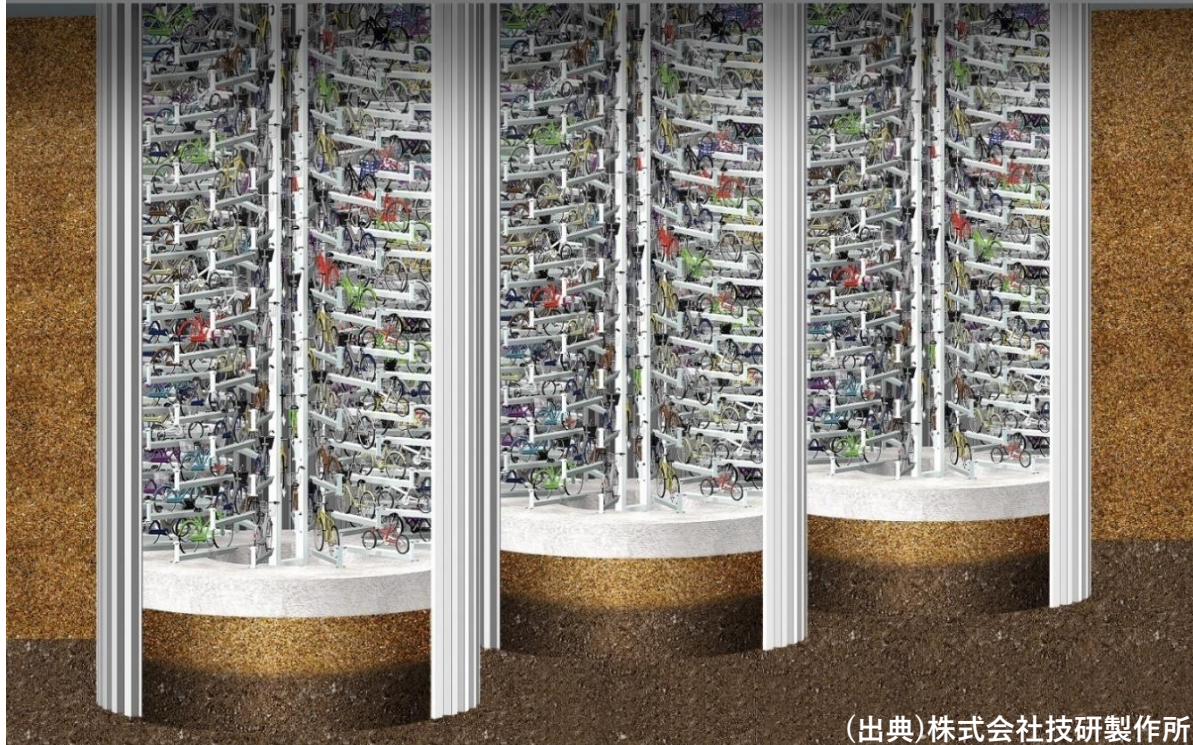


電動・チャイルドシート付が約半数

これまでの取り組み

BE KOBE

地下タワー式駐輪場の整備



(出典)株式会社技研製作所

市営駐輪場の子育て世帯への減免、おもいやりゾーンの設置



自転車走行空間の整備
(約18km整備済)



都心エリアでのシェアサイクル
「コベリン」普及促進



神戸駅前広場のリニューアル

至 元町駅

大屋根

広場

バスロータリー

2027年度
地下タワー式駐輪場
2基 オープン予定

2026年6月1日
地下タワー式駐輪場
3基 先行オープン

至 兵庫駅

神戸駅前
駐輪場

Bicycle Parking Commuter Pass

定期利用
IC カード

定期利用カード

BE KOBE

“自転車利活用推進本部”の設置

概要

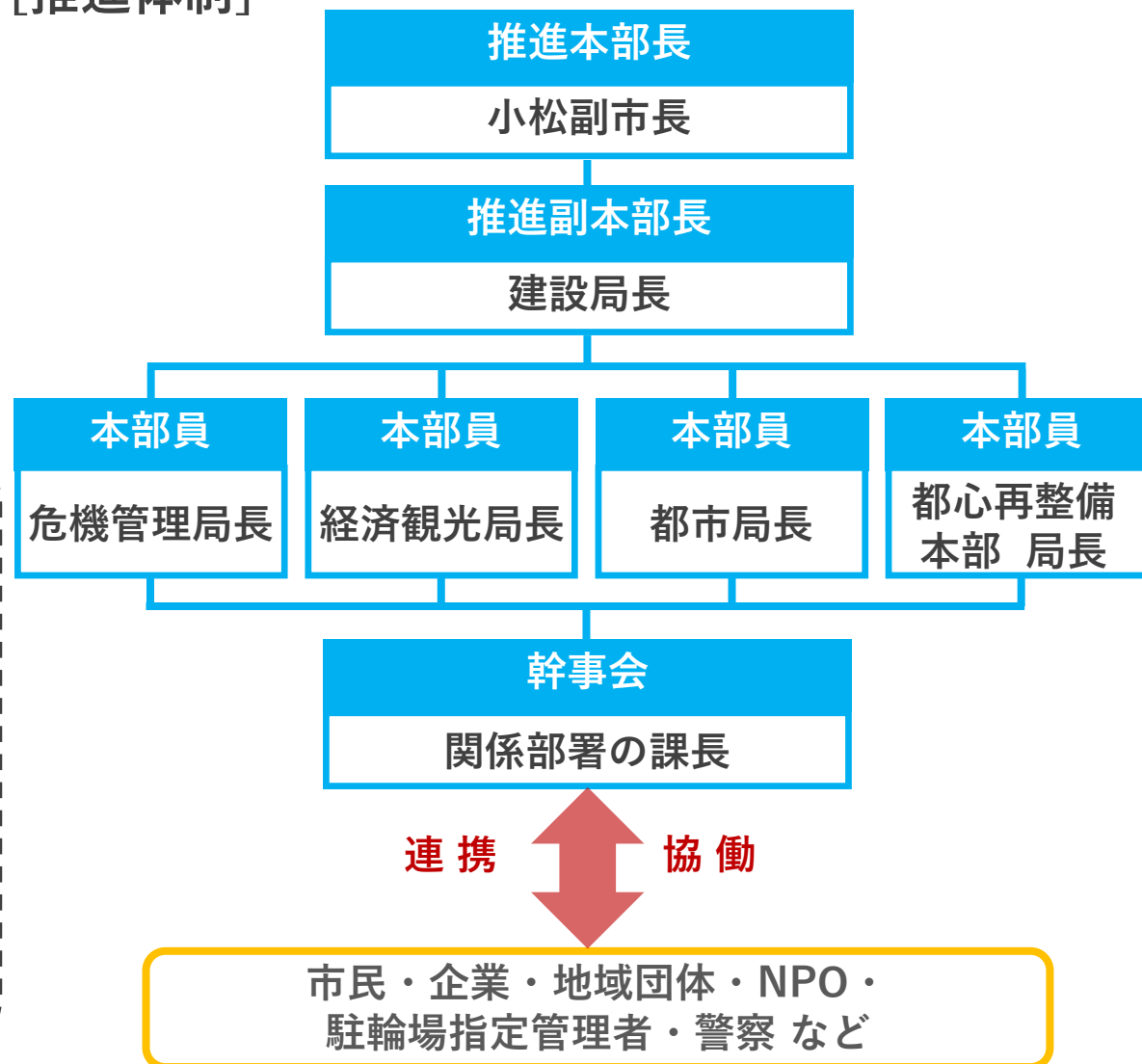
小松副市長をトップとする

自転車施策を推進する本部を設置

[基本理念]

子育て世代などのだれもが、
安心・安全・快適に自転車を
利用できる環境をつくり、
豊かなライフスタイルを実現

[推進体制]



重点的に取り組む事項

BE KOBE

自転車走行空間整備促進プラン



不連続となっている自転車道の
全市ネットワーク化を推進

駐輪場充実プラン



需要超過する駐輪場への対応や
まちなみと調和した駐輪場の検討

はしる

[主な取組み]

幹線道路における自転車道の整備
生活道路における面的整備

とめる

[主な取組み]

多様なニーズに応じた駐輪場整備
子育て世帯にやさしい環境づくり

いかす

[主な取組み]

「サイクル&バスライド」の促進
シェアサイクルの普及促進

市民に身近である自転車の利活用施策を強力に推進

スケジュール

2025年11月26日

第1回推進本部会議 開催
(全5回程度を予定)

2026年度

令和8年度予算で実施
(短期的に実施できる重点事項を想定)

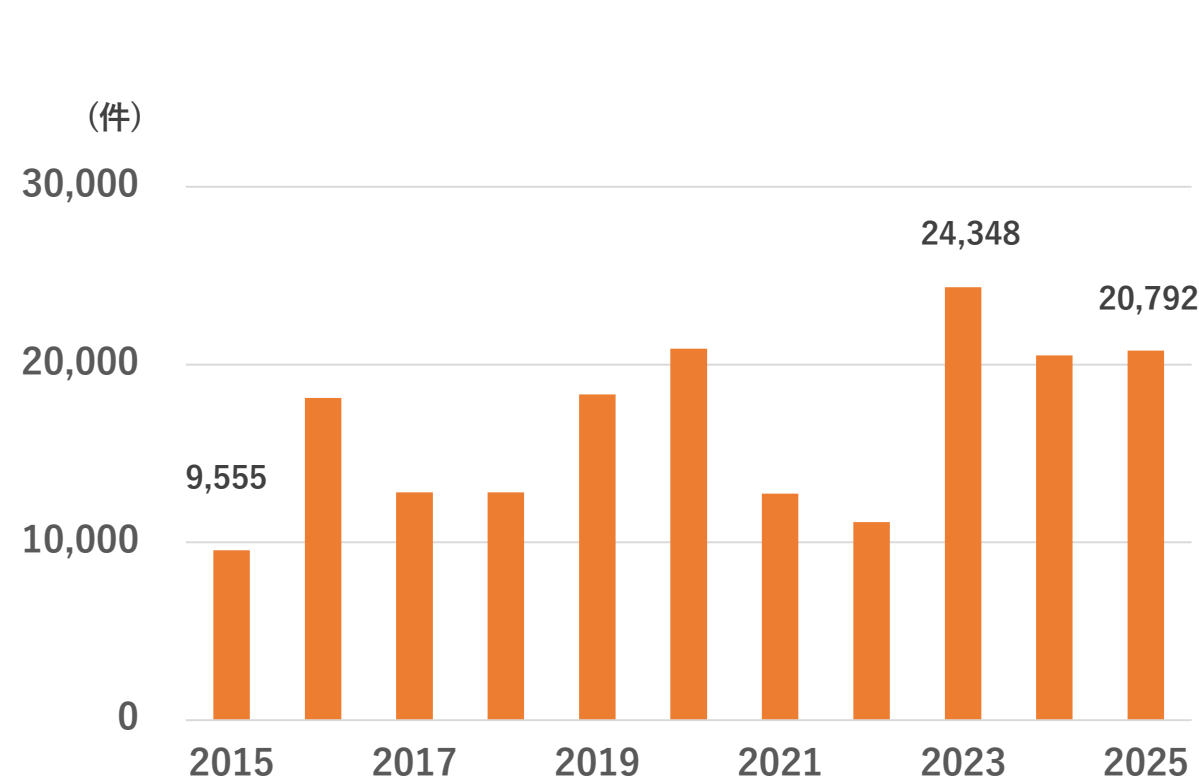
2027年度

令和9年度予算で実施
(中長期的に実施する重点事項を想定)

クマ被害防止に向けて日頃から備えを
～ クマを見かけたら鳥獣相談ダイヤルへ ～

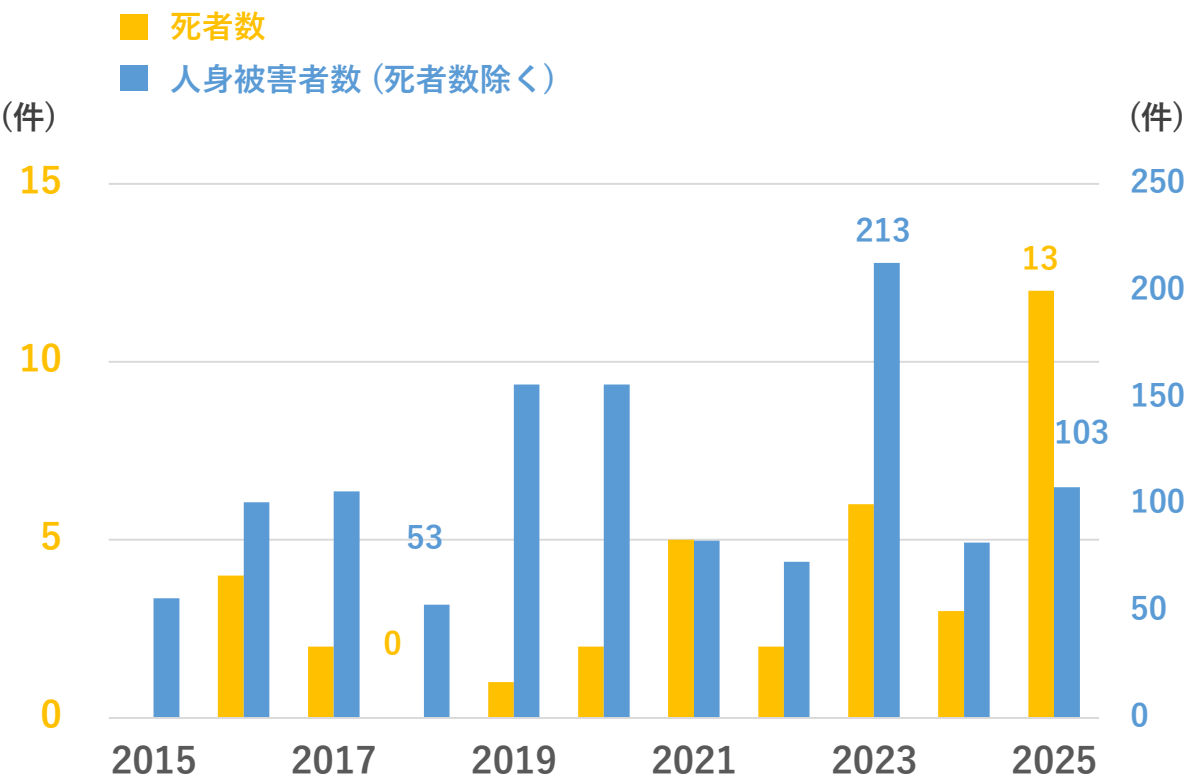
全国のクマの出没や被害状況

[クマの出没件数推移]



※ 2025年度は9月末件数

[クマによる人身被害者数推移]



※ 2025年度死者数は11月5日時点、人身被害者数は9月末時点

【クマの目撃・痕跡件数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2025年度	37	119	53	72	45								326
2024年度	18	72	141	107	138	167	285	148	42	4	1	5	1,128
過去5年平均	17	49	73	72	72	66	146	118	30	3	1	4	654*

*過去5年平均は小数点以下を処理

➡ 6～8月の累計（170件）は、過去5年平均（217件）を下回る

【県内における山の実り】

	コナラ	ミズナラ	ブナ	3種全体
2025年度	大豊	豊	大凶	豊
2024年度	凶	大凶	大凶	大凶

神戸市で明確な出没情報はないが、冬眠前の時期として注意が必要

神戸にツキノワグマが現れる日

BE KOBE

～人間と自然の共生を考えるフォーラム～ (2024年7月31日)

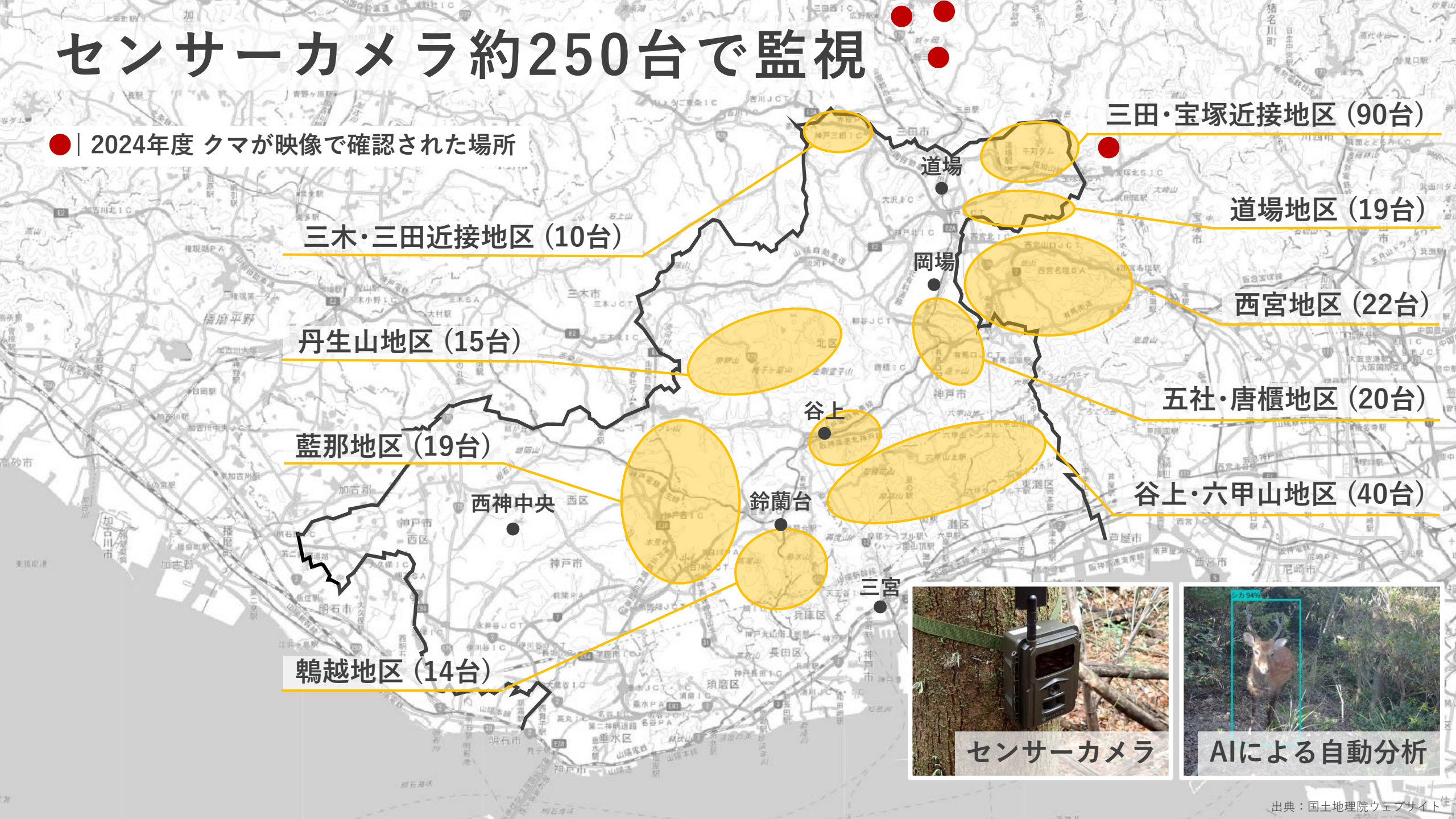
フォーラムで出た専門家の意見

- クマは山中で栄養価の低い食べ物を必死に探している生活の中で、人間の出すゴミ等の高栄養のものを得ると、それを学習して執着し、食性が変わるため非常に危険
- 獣害対策は被害が出てから対処する事例が多いが、予防原則での対策が重要
- 特に市街地での捕獲は獣害や捕獲対策の重要性を住民にご理解いただくことが大切



センサーカメラ約250台で監視

● | 2024年度 クマが映像で確認された場所



センサーカメラ



AIによる自動分析

専門的知見を活用した鳥獣対策の推進

BE KOBE

鳥獣対策専門員（係長級）の採用

- ・ 経済観光局農政計画課に
新たに専門知識を有する職員を配属（11/1～）

担い手不足に対する取り組み

- ・ 狩猟に関心のある市民の方を対象に
模擬銃を使った説明、射撃の実演見学 等

兵庫県立大学との連携協定による調査・研究

- ・ 市内の野生動物の生息状況調査を実施（3/26～）



日頃からの備えが大切です

BE KOBE

クマにばったり出会わないために

山林に行くときは音の出るものを携行しましょう
人里でも夕方から朝までの外出は注意しましょう

クマを呼び寄せないために

ゴミを野外に置かないようにしましょう
食料やペットフードは屋内に収納しましょう
廃棄農作物を放置しないようにしましょう
カキやクリの木は果実を早めに収穫しましょう

もし市内でクマを目撃した場合は…

神戸市鳥獣相談ダイヤルへ

 **0 7 8 - 3 3 3 - 4 4 0 8**

受付時間 8:00~21:00 [年中無休]

くわしくは

神戸市 鳥獣相談 **検索** 

